

申込方法

1. Google フォームより →



2. FAX 03-5683-3326

3. 電話 03-5857-5631

申し込みの際には下記事項をお知らせください。

①参加者名 ②参加者の住所 ③携帯電話など当日連絡のつく電話番号

申し込み人数は2名まで

申込受付開始 2024年2月15日(木)

※ 後日、つどいの模様を録画した映像を、インターネットで有料限定配信し、DVDでも販売いたします(いずれも1,000円)。定員に達して会場参加できなかった場合などは、こちらでご視聴ください。申し込み方法はホームページにて別途お知らせいたします。



東京大空襲・戦災資料センター

1945年(昭和20年)3月10日未明、約300機のアメリカ軍爆撃機B29が、東京下町を目標に焼夷弾による無差別爆撃をおこないました。一帯は火炎地獄と化し、罹災者は100万人をこえ、推定10万人もの尊い命が失われました。東京は3月10日を含めて100回以上の空襲を受け、市街地の5割を焼失しました。

1970年から「東京空襲を記録する会」が空襲の実態の掘り起こしを進めました。東京都は1999年に「平和祈念館」建設計画を凍結。記録する会と財団法人政治経済研究所は、やむにやまれぬ思いで民間募金を呼びかけ、4000人超の方々のご協力を得て、2002年3月9日に東京大空襲・戦災資料センターが開館しました。開館から22年間、多くの会員のご支援のもと、民立民営の平和博物館として、来館者に空襲の実相、いのちと平和の尊さを伝えてきました。

会場案内

江東区深川江戸資料館 2階小劇場
〒135-0021 東京都江東区白河1-3-28

アクセス

東京メトロ半蔵門線・都営大江戸線「清澄白河」駅
A3出口より徒歩3分